

東海情報通信懇談会 人材育成講座 実施報告書

1 イベント名

イベントー162 東海情報通信懇談会 人材育成講座

2 イベント概要

(1) 目的

本イベントは、関係者の ICT スキルアップを図ることを目的として情報セキュリティに関する人材育成講座を開催したものである。また、貴重な講座を少しでも多くの方々にお聞きいただくため、サテライト会場方式を採用している。なお、今回の実施により、関係者のネットワーク技術の上とHD 品質の情報伝送が可能であること確認し、JGN II の今後の利活用の道を広げたものと確信している。

(2) 日時

平成18年9月26日(火) 13:00～17:15

(3) 主催

東海情報通信懇談会

(4) 会場

名古屋会場:名古屋工業大学 6号館11階 大会議室

静岡会場 :静岡県立大学 経営情報学部 4314教室

岐阜会場 :財団法人ソフトピアジャパン

(5) 内容(プログラム等)

プログラムについては以下のとおり

プログラム

開催趣旨: ネットワーク社会におけるセキュリティの問題点や対策方法について、最新の動向を習得し、情報セキュリティに関するスキル向上を目指します。
今回は、JGN II を利用し静岡県立大学(サテライト会場)と遠隔講義を行います。

13:05～14:05

【特別講演】「ネットワークセキュリティ: ネットワーク社会の安全保障」

神戸大学工学部電気電子工学科 森井昌克 教授

概要: 昨今の個人情報、機密情報の漏洩を取り上げるまでもなく、ネットワーク社会への依存度が個人を含めて急激に高まっています。資産においても「もの」から「情報」へのパラダイムシフトが現実化し、如何にして「情報」を守るかということが現実社会の危機管理において最優先事項となっています。本講演では、ネットワーク社会において「情報」を守る技術、いわゆる情報セキュリティ技術のみならず、その運用管理を含めて、危機管理の考え方について述べます。

14:05～15:05

【講演2】「インターネットセキュリティ最先端技術トピックス」

～迷惑メール対策のマネージドサービス～

名古屋工業大学大学院おもひ領域情報工学専攻 白石善明 助教授

概要: 企業インフラのセキュリティ強化の一環として、電子メールのウイルス対策は常識的に取り組まれるようになりましたが、迷惑メール対策はまだ遅れているのが実情です。通信事業者が提供するマネージドサービスの一つとして、企業向けの「迷惑メール対策」サービスが登場してきており、本講演ではその要素技術について解説します。

15:15～16:15

【講演3】「巧妙化するオンライン詐欺」

株式会社セキュアブレイン プリンシパルセキュリティアナリスト 星澤裕二 氏

概要: フィッシングやワンクリック詐欺など、オンライン詐欺の手口が巧妙化し、無防備なインターネット・ユーザはいとも簡単にその罠にはまってしまう可能性があります。さまざまな手口を知ることは対策を講じる上で重要であります。本セッションでは、最近のオンライン詐欺の手口を紹介いたします。

16:15～17:15

【パネルディスカッション】(森井教授、白石助教授、星澤氏)

(6) JGN II 利用の概要

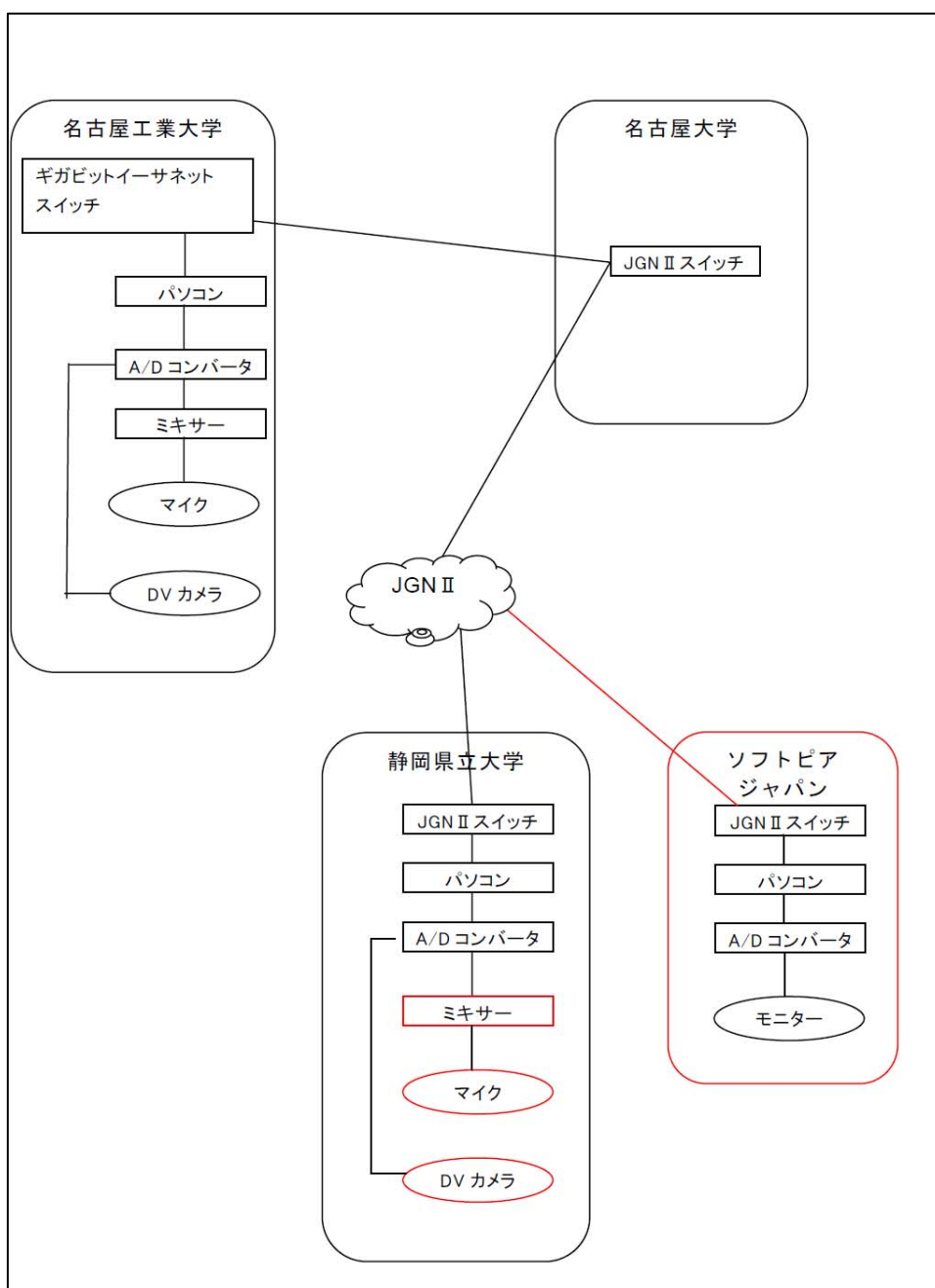
① 講座会場

- ・東海-2 名古屋工業大学
- ・東海-4 静岡県立大学

② 映像受信会場

- ・東海-3 ソフトピアジャパン

(7) ネットワーク接続概念図



3 参加人数

- ・ 名古屋工業大学 47名
- ・ 静岡県立大学 32名
- ・ ソフトピアジャパン 10名

4 実施の評価等(ネットワークに関する事項)

(1) 名古屋会場(名古屋工業大学)

JGN IIを当会場ではじめて利用するにあたって、企画準備期間が非常に短く、通信試験(2箇所を双方向1箇所を単方向)を一週間で出来たことは大いに評価できる。一方解決すべき課題も明確になり、今後の実施の大きな糧となった。

(2) 静岡会場(静岡県立大学)

- ・ JGN IIについての説明不足があり、講座参加者に「通信」の技術的現状が認識されていない側面がある。
- ・ 双方向のやりとりをするには、映像の遅延(数秒)が大きすぎて、静岡会場からの送りを抑制せざるを得なかった。参加者からの感想にもレスポンスがよくないとの不満が出ていた。
- ・ 今後も十分な帯域を確保する方向での努力と帯域に依存しない効率的な情報伝達という2面での研究実験を繰り返す必要がある。

(3) 岐阜会場(ソフトピアジャパン)

- ・ 一般の人に対して、「通信の世界ではこれまで困難だった」ことが可能となってきたこと及びJGN IIの技術力をどう伝えていくかが課題である。
- ・ SD に比べて解像度がアップし、名古屋工業大のプロジェクトの字が読める。

5 まとめ

今回の「人材育成講座」では、「ネットワーク社会におけるセキュリティの問題点や対策方法について、最新の動向を習得し、情報セキュリティに関するスキル向上を目指す」という講演内容としており、専門的な内容からは、「ワンクリック詐欺」の手口など具体的な事例などを引用した講演があり、有意義であったとの評価を得ている。

6 その他

JGN IIのPRに関しては、講座冒頭にパンフレットを利用して簡単な説明を実施した。

7 開催模様

(1) 名古屋会場(名古屋工業大学)



(2) 静岡会場(静岡県立大学)







(3) 岐阜会場(ソフトピアジャパン)

